

2010年11月19日

報道各位

JX 日鉱日石金属株式会社

## 2010年度下期の金属加工製品の生産予定について

品 目	単 位	2010年度下期 生 産 予 定	2010年度上期 生 産 実 績	2009年度下期 生 産 実 績
伸 銅 品	t/期 (t/月)	22,080 (3,680)	21,707 (3,618)	20,982 (3,497)
特 殊 鋼 製 品	t/期 (t/月)	480 (80)	522 (87)	510 (85)
合 計	t/期 (t/月)	22,560 (3,760)	22,229 (3,705)	21,492 (3,582)
(参 考) 製品長さ計	万m/期 (万m/月)	4,397 (733)	4,100 (683)	3,478 (580)

### 【解説】

当社の金属加工事業は、世界的景気後退により大幅な生産減に見舞われた2009年初のレベルから順調に回復し、2010年度上期の受注量は景気後退前とほぼ同等のレベルに迄回復を致しました。

2010年度下期の景気の状態については、アジア地域は概ね良好に推移するものの、欧米諸国における回復の足取りは鈍いものと考えられます。また、国内については、足下一段の円高が進行していることなどから、先行き不透明な状況となってきております。かかる事業環境の下、当社はこれまで継続してきた諸施策を推進し、下期は特に下記2点の施策を重点的に推し進めていく計画です。

第1点は、高強度コネクタ用銅合金「NKT322」（ギガロイ）を主力としたチタン銅、および開発を進めてきたコルソン系合金の増産、増販です。本製品は、携帯電話関連ユーザーを中心に認定、採用が進んでまいりました。本製品群が採用された部品は、iPhone等のスマートフォンに搭載されております。今後スマートフォン市場の急速な拡大が期待され、チタン銅およびコルソン系合金につきましても一段の需要の拡大が見込まれることから、本製品の供給体制の充実に努めてまいります。

第2点目として、「ハイパーエコアロイ」NKBシリーズを拡販してまいります。本製品は高導電性、および経済的かつ環境に優しい（リサイクル性が高い）という利点を兼ね備えており、かねてより自動車向け端子用途での市場浸透を進めてまいりました。最近ではリチウムイオン電池用途への採用検討も増えてきており、今後需要の裾野が広がることを期待されます。当社は本製品を今後の主力製品のひとつとして育ててまいり所存です。

2010年度下期はこれらの施策等を推進し、金属加工製品全体で22,560ト（対前期比 +1%、対前年同期比 +5%）の生産を計画しております。

以 上